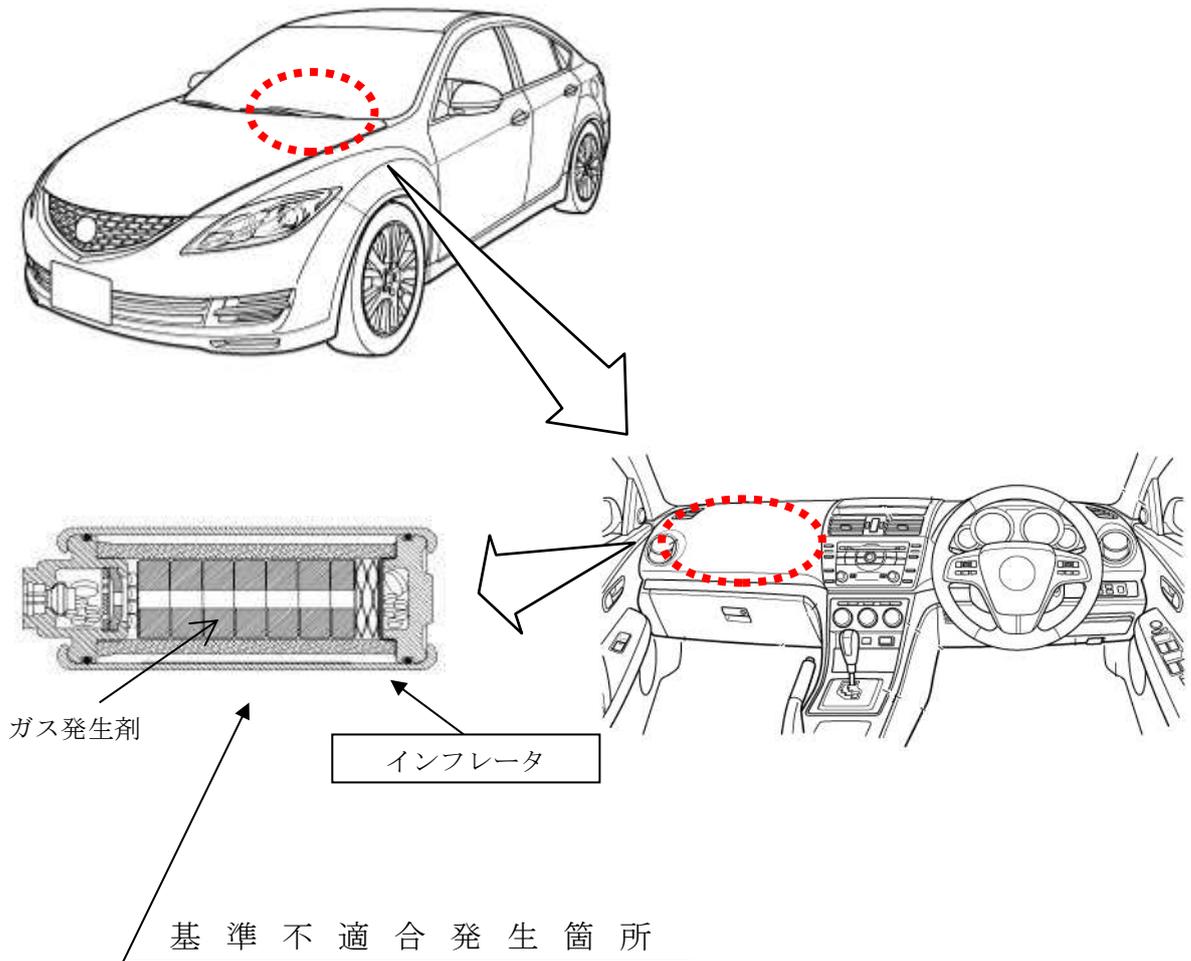


改善箇所説明図



助手席側エアバッグのインフレーター（ガス発生装置）において、ガス発生剤が湿気のある状態で長期間の温度変化にさらされると劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該インフレーターを対策品と交換する。

識別：左リヤ・ドア・ロア・ヒンジ取付けボルト(下側)の頭に黄ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。